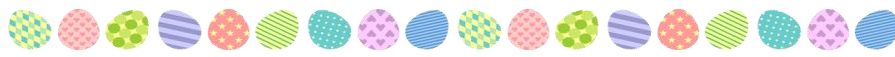




# みんなでCHA CHA CHA



## 行事で成長の2学期



運動会から始まった2学期。たくさんの行事があり、期間も長い2学期でしたが、とうとう明日から冬休みが始まります。この長い期間の中で、一人一人が学習も生活も大きく力をつけ、成長を実感できた2学期になったのではないかと思います。たくさんの成長がある中で、私たち担任が成長したなと思うのは、自主学習に宿題と書かなくても取り組む人が増えたことです。中でも、計画を立てて何日か分、やることをあらかじめ決めて取り組んだり毎回やったことに対して振り返りを書いたりする人も増えました。自分から学習内容を選び、進んで学習に取り組む力をつけてきているので、それがしっかり3学期以降の学びにつながるよう期待しています。

3学期はいよいよ5年生最後の学期であるとともに、6年生0学期。最高学年になるために、心の準備をしっかり行い、行事を重ねるごとに力をつけていけるようにしていきたいと思います。保護者の皆様には本年も大変お世話になり、ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願ひします。

## 冬休みの宿題について



冬休みの宿題については、下記の通りになっております。冬休み明けに「熊野町学力調査」が全学年で実施されます。それに向けて、5年生の2学期までの学習の復習を冬休みの間にできたらと考えています。年末年始は、大掃除や年越し準備等で何かと忙しい時期ではありますが、毎日計画的に学習ができるように、子供たちへの声かけをお願いします。

宿題	内容	保護者の皆さまへ
1 プリント集	国語・算数・理科・社会の問題で、3学期の学力調査に備えた内容になっています。	間違っていたら、 <u>直させて再度丸付け</u> をしてください。
2 自習学習	余裕がある人は、これまでの復習やテストで間違えたところ・漢字の練習等自分で学習内容を決めて取り組みます。(10ページ以上)	プリントで間違えた問題は、進んで自学するよう、声かけをお願いします。
3 くまどく	12月分まで記録するようにします。	
4 読書	冬休み中にも、1日10分を目安に進んでみましょう。	
5 家庭科	「そうじ実践カード」を課題としています。プリントかタブレットか、どちらかを選択して課題に取り組みます。(年末の大掃除と兼ねてできるといいですね。)	「そうじ実践カード」には、保護者の方の感想の記入をよろしくお願ひします。
6 社会科	社会科資料集ワークシート、マップクイズ(タブレット)	
7 タブレット	できる人は、国語、算数、理科は、ミライシードをしましょう。	
8 リコーダー	これまでに学習した曲・指使いを練習します。	
9 体づくり	「なわとびカード」を持って帰って記録しましょう。冬休みの記録は、3学期に含めてよいこととします。	
10 家での仕事	冬休みは家庭での生活が中心となりますので、家での「仕事」を分担し、しっかり役割を果たせるようにしてください。	
11 歯磨きカレンダー	忘れず毎日記録しましょう。生活リズムを整えるチャンスです。	

※ 冬休みの宿題プリントは、懇談会時に答えをお渡します。丸付けをお願いします。

# バスケット熊三杯 5年生球技大会

昨日は、学期のまとめのお楽しみ会として、5年生で球技大会を開催しました。これは、体育バスケの学習に子供たちがとても熱中し、休み時間もみんなでバスケを行うほど、5年生にバスケットブームが到来したことから、2学期最後のお楽しみ会として行うことになりました。どのチームもあきらめず最後まで一生懸命プレーし、楽しい時間を過ごすことができました。体育を教えてくださいの熊野中学校の森田先生も、「体育の時間を通して、バスケをちょっとでも好きになって楽しんでいる5年生の姿を見ることができて、とてもうれしいです。」と教えてくださいました。3学期も、みんなで楽しい体育を、そして、楽しい学習・生活をしていきたいです。



フェアプレーを誓った  
選手宣誓！



最後の講評はもちろん  
「ブラボー！」



女子優勝：「最強ガールズ」



男子優勝：「バスケ時代」

## 冬休みの生活について



冬休みは家庭で過ごす時間が多くなり、子どもたちが自由に使える時間が増えます。それだけに時間の使い方や生活の仕方を間違えると、3学期の学校生活に慣れず、体調を崩してしまったり学習に集中できなくなったりします。そこで、特に次の点につきましては、家庭で子どもたちとしっかり話し合い、規則正しい生活を心掛けてください。

- ① 朝起きる時間、夜寝る時間は決まった時間に行い、生活リズムの乱れを防ぐ。
- ② 保護者がいない留守の家で遊ばない。…子どもたちの安全が確保されにくくなります。
- ③ 物の貸し借り、お金の貸し借りはしない。…お正月のお年玉等で大きな金額のお金にふれる機会では、子供たちにお金の管理を任せず、使い道をしっかり話し合ってください。
- ④ 自転車に乗るときのルールを守る。…特に、急な飛び出し、ヘルメット着用については、各家庭でも確認をお願いします。

その他のきまりについては、学校からの「冬休みの生活」のプリントを子供たちと一緒に読んで、冬休みの過ごし方を話し合ってください。

### ★ 始業式 1月10日(火)

【時間割】 連絡帳で確認してください。 ※5時間授業で、14時45分 一斉下校

【持ってくるもの】 シューズ、冬休みの宿題(生活カレンダー・プリント集・社会資料集・くまどくノート・なわとびカード  
歯磨きカレンダー)、給食セット、体そう服、道具箱、ぞうきん1まい、図書の本(3冊)、スポーツ記録証

# スマホやインターネットの上手な利用について

5年生は今週の学活で、「スマホの上手な利用の仕方について」の学習を行いました。5年生の子供たちの実態として、オンラインゲームをしたり、自分専用のスマホを持っていてアプリを使って友達と通信したりしているなど、インターネットにいつでもどこでもつながることができる環境にあるようです。冬休みを迎えるにあたり、スマホ・ゲームを長時間行うことがないようにするとともに、インターネットを利用することで様々な危険やトラブルに巻き込まれないようにするために、様々な事例を通して上手な利用の仕方を子供たちと考えました。詳しくは、先日子供たちが持ち帰り、「我が家のスマホルール」を書き込んだ冊子『初めてのスマホ安心ガイドブック』に載っています。これは、PTA 予算からも出されていますので、保護者の皆様も一緒に読んで内容を確認してください。また、3学期以降も学習で使おうと考えています。なくさないように、大切に保管をお願いします。

今日は、その中で取り上げた事例の1つ「たった一言のちがいが…」の学習を紹介します。この事例は、女の子の仲良し4人組が登場します。ある日、その中の1人の女の子が別の子の家遊びに行った後に、遊びに行った感想で「よくなかった」という一言をグループメールに発信します。他の3人は、その発言を「よくない」と捉え、そのラインに返信せず、別のグループラインを使ってその女の子のことを話したり、学校で会っても無視したりするなど、その女の子がグループはずしになってしまう、という内容です。(動画は「NHKスマホ・リアル・ストーリー」にあります。)

5年生の子供たちは、「グループはずしをした3人の行動をどう思うか。」「自分が3人と同じ立場ならどう行動したか。」という視点で話し合いを行いました。以下が子供たちの考えです。

無視したり、他のグループを作って悪口を言うのは悪い。自分だったら、聞き返したり、その子にあとで2人で会って話し合ったりする。

メールで「楽しくなかったの？」って聞いてあげたりする。学校でその女の子も「どうしたの？」と聞いているのに、それを無視したりするのは感じ悪い。

楽しくなかったという意味の言葉に思えるので、「どういう意味？」と返信する。

自分が同じ立場なら、3人と同じ行動をとってしまうかもしれない。その女の子の話を聞いてあげるようにしたらいい。

理由を言わずに初めからそうじゃないかと決めつけて仲間外れをするのではなく、ちゃんと理由を話して仲を取り戻す。そのために、相手の立場になって考える。

勘違いするのはしょうがないけど、ちゃんと話を聞いたらいいと思う。自分だったら、学校で会って話を聞く。

〇〇ちゃんの家、どこがよくなかったの？」「もしかして、『?』をつけわすれたの？」と聞く。メールの理由も分からず、話さなくなるのは悪いと思った。

自分は「結構、おもしろいと思ったけどな。」と言って、別グループで話したりせずに、大きなことにならないうちにその会話を終わらせる。

無視するのではなくどこが悪かったのかを教えてあげるとよかった。

どの子供も、「自分だったら…」という立場で3人の取った行動について考えていました。中には、「自分も同じようにするかもしれない」という子もいましたが、その行動の意味や影響を考えた時に、相手に不快な思いをさせてしまい、解決にはならないことまでしっかり考えて、どうしたらよいか自分なりの意見をもつことができました。

その後、「ネット上のコミュニケーション」と「リアルなコミュニケーション」の違いについて話し合いました。「ネット上のコミュニケーション」だと、顔が見えないので、自分が知らない相手かもしれない、表情やしぐさが分からないので本心がつかめないなどの意見があがりました。一方で、「リアルなコミュニケーション」では、顔や表情、手振り身振りなどから、相手の気持ちがきちんと伝わってくるし、自分も気持ちを伝えることができるという意見が出ました。子供たち自身、コミュニケーションを行う上で、互いの「気持ち」を知る大切さを考えることができました。

そして、授業最後の振り返りでは、次のような意見が出てきました。

インターネットを利用するときには、ちゃんと危険性などを理解しながら利用したり、ルールや相手の気持ちを考えながら利用したりすることを自分自身でしっかり分かったうえで使わないといけないと思いました。

本当にネットはこわいなと思いました。自分もいつかはスマホを持つので、今日習ったことを忘れないようにしたいです。

たった一つの文字の間違いでいじめにまで発展してしまうということを改めて感じました。たった一言、一文字の間違いがないように、気を付けようと思いました。

インターネットを利用するときに、いろいろなことが起きていることを知りました。インターネットとは何かを改めて知ることができました。

やっぱり「気持ち」が大事だなと思いました。もし自分がそうなったときに、ちゃんと話し合っ解決していきたいです。意味や感情がきちんと考えて話すようにしたいと思います。

今回のネットの利用の仕方についての学習を通して、子供たちは改めて「インターネットとは何か」「インターネットでどんなことが起きているか、起こると考えられるか」を学んでいます。でも、インターネットの世界で見えているのはごくわずか一部で、実際はまだ見えていないことがもっと多くあります。現段階の子供たちでは、自分の力で見えていない部分を見えるようにしたり想像したりするには限界があります。そこで、周りにいる大人がしっかりと子供たちにインターネットを使う上で大切なことを伝えたり一緒に考えたりすることが大切です。

また、最後の感想にもあるように、ネットを利用した会話はあくまでコミュニケーションのツールの1つでしかありません。コミュニケーションで大切なのは、互いの「気持ち・考え」をしっかり伝え合うことです。当事者同士が、正しい言葉で自分の思いを伝え合い、自分たちの力で解決していくことがとても大切です。これは、ネット上でなくても、普段の日常生活の中で気を付けていくことができます。日常生活の中で、友達同士何かトラブルがあった時に、悪口を言い合ったり、仲間外れにしたり、誰かに自分の思いを代弁してもらったりするのではなく、直接互いの顔を見ながら正しい言葉で自分で相手に思いを伝え、相手の思いも聞いて、どうしたら気持ちよく生活していくことができるか解決していく力をしっかり身に付けていってほしいと思います。その延長としてネットを利用した豊かなコミュニケーションに生かしていってほしいです。

最後に、冬休みに向けて以下のことを子供たちとしっかり話し合ったり確かめたりした上で、楽しい冬休みをお過ごしください。

### 【インターネットを正しく使い、楽しくみんなとつながるために】

#### 《子供たちが守ること》

- 話し合っ決めたルール(P33)や宣言を守ること
- 自分の言葉遣いや行動を、日常的に振り返る

#### 《保護者の方にいただくこと》

- 子供たちがスマホやゲーム上で行うことに責任をもつこと
  - ・フィルタリングやペアレンタルトレーニングを設定すること
  - ・子供たちのネット上でのやり取りを積極的に見守ること
  - ・話し合っ決めたルールや宣言を、必ず守らせること

